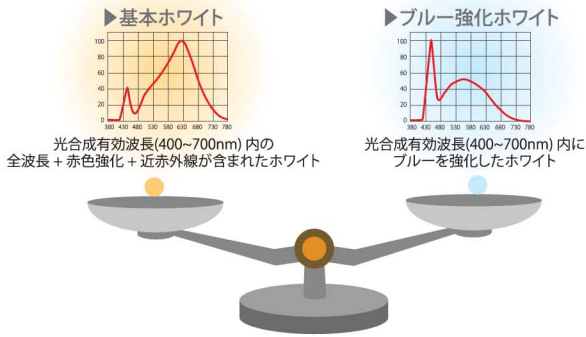


“ヒカリレシピ”のご提案

光合成には波長450nm(青色)と波長660nm(赤色)付近が有効とされ、Rは成長を早め、Bは葉の成長や茎の太さなど「形態形成」に効果が有ると言われています。それぞれの役目を持ったRとBの比率をコントロールする「光環境最適化」のご提案です。

光形態による植物の形態反応を考慮し、状況と目的に適した「植物の種類及び環境要因による“光”の環境条件を提案する」カスタムソリューションです。

<ヒカリレシピの基本概念>



“ヒカリレシピ”の適用例

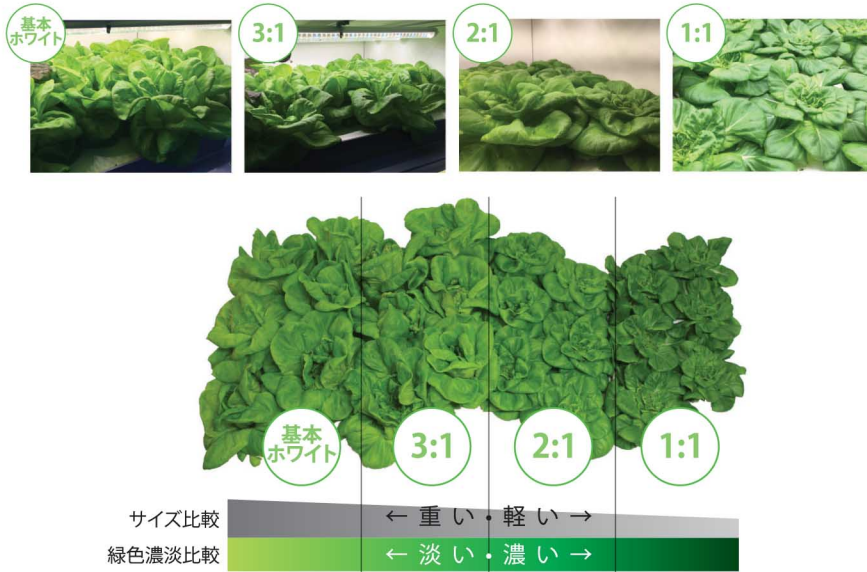
栽培適正	播種・発芽	育苗	定植
重量重視	基本ホワイト	基本ホワイト	基本ホワイト
色付け	基本ホワイト	基本ホワイト	1:1
安定的な形態の重視	2:1	2:1	基本ホワイト
安定的な形態、重量の重視	3:1	3:1	3:1

栽培例

花、イチゴ → 基本ホワイト
ハーブ類 → 5:2

バターヘッドレタスの栽培例

※播種35日後



赤サンチュの栽培例

※播種35日後

